



平成20年12月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年10月31日

上場会社名 東亜石油株式会社 上場取引所 東証第二部
 コード番号 5008 URL <http://www.toaoil.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名) 吉住 理
 問合せ先責任者 (役職名)経理財務担当取締役 (氏名) 山崎 恒 TEL (044) 280-0600

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年12月期第3四半期の連結業績 (平成20年1月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年12月期第3四半期	28,442	13.8	513	△65.3	△13	—	91	△82.4
19年12月期第3四半期	24,983	—	1,477	—	1,040	—	520	—
19年12月期	37,633	—	4,425	—	3,843	—	386	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年12月期第3四半期	0	74	—	—
19年12月期第3四半期	4	18	—	—
19年12月期	3	10	—	—

(注) 平成18年12月期より決算期を3月から12月に変更したことに伴い、平成19年12月期および平成19年12月期第3四半期における対前年同四半期増減率については記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
20年12月期第3四半期	114,997		22,950		18.4		170	37
19年12月期第3四半期	112,314		23,880		19.6		177	02
19年12月期	111,918		23,727		19.5		175	59

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年12月期第3四半期	5,091		△3,328		△3,239		3,369	
19年12月期第3四半期	7,072		△910		△6,728		3,739	
19年12月期	7,984		△1,071		△6,374		4,845	

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金			
	中間期末	期末	年間	
	円	銭	円	銭
19年12月期	—	—	4	00
20年12月期(予想)	—	—	4	00

3. 平成20年12月期の連結業績予想 (平成20年1月1日～平成20年12月31日) 【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	40,580	7.8	1,380	△68.9	710	△81.5	550	42.5	4	42

4. その他

- | | | |
|---|---|---|
| (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う
特定子会社の異動) | : | 無 |
| (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 | : | 無 |
| (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 | : | 有 |

〔注〕詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づき作成したもので、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、実際の業績等は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。なお、通期の連結業績予想に関する事項につきましては、本日平成20年10月31日公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。また、連結業績予想に関する定性的情報は、3ページにおいても記載しておりますのでご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループの第3四半期までの業績につきましては、石油事業において当社京浜製油所各装置は概ね安全かつ安定して操業を継続し、また、電気事業においても株式会社ジェネックス水江発電所が同様に安全かつ安定して操業を継続しております。

一方、原油価格は、記録的な高騰その後の低落、乱高下を繰り返し、その価格が石油製品価格に充分反映されない状態でした。このような状況において、当社の原油精製委託契約において市場価格に基づき算定される精製料収入が減少いたしました。

また、本年7月までの原油価格高騰局面においては、電気事業で使用する燃料仕入価格が高騰した分、東京電力株式会社への電力卸供給価格に契約上十分には転嫁できない状況が継続しております。

以上の結果、当第3四半期の連結業績は、売上高28,442百万円（前年同期比13.8%増）、営業利益513百万円（前年同期比65.3%減）、経常利益△13百万円（前年同期比―）、四半期純利益91百万円（前年同期比82.4%減）を計上することとなりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末における総資産は114,997百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,079百万円の増加となりました。これは主に立替揮発油税等の増加、および平成20年3月1日付で東扇島オイルターミナル株式会社を吸収合併したことにより固定資産が増加したことによるものです。負債は92,047百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,856百万円の増加となりました。これは主に未払揮発油税等が増加したことによるものです。

純資産は22,950百万円となり、前連結会計年度末に比べ777百万円の減少となりました。これは主に利益剰余金の配当およびその他有価証券評価差額金が減少したことによるものです。

営業活動によるキャッシュ・フローは、減価償却費、売上債権の減少などにより、5,091百万円の純収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出および東扇島オイルターミナル株式会社の株式取得による支出などにより、3,328百万円の純支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出および配当金の支払等により、3,239百万円の純支出となりました。

以上の結果、当第3四半期末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ1,476百万円減少して3,369百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

連結経営成績に関する定性的情報に記載の通り、当社グループの第3四半期までの業績につきましては、石油事業において当社京浜製油所各装置は概ね安全かつ安定して操業を継続し、また、電気事業においても株式会社ジェネックス水江発電所が同様に安全かつ安定して操業を継続しております。

一方、原油価格は、記録的な高騰その後の低落、乱高下を繰り返し、その価格が通年に亘り石油製品価格に充分反映されない不安定な状態が継続するものと想定しております。このような状況においては、当社の原油精製委託契約において市場価格に基づき算定される精製料収入は減少するものと予想されます。

また、本年7月までの原油価格高騰局面においては、電気事業で使用する燃料仕入価格が高騰した分、東京電力株式会社への電力卸供給価格に契約上十分には転嫁できない状況が継続しておりますが、本年7月以降の原油価格低落局面においては、上述の状況が緩和されつつあります。

以上の事項により全体としては当社収益にマイナスの影響を与えていることから、当連結会計年度（平成20年1月1日～平成20年12月31日）の業績予想を見直すことといたします。

なお、配当につきましては、前回（平成20年12月期中間決算短信公表時）予想（年間配当4円/株）を変更する予定はありません。

通期連結業績予想（平成20年1月1日～平成20年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想（A）	41,830	3,100	2,370	1,290
今回修正予想（B）	40,580	1,380	710	550
増減額（B－A）	△ 1,250	△ 1,720	△ 1,660	△ 740
増減率（％）	△ 3.0	△ 55.5	△ 70.0	△ 57.4
（ご参考） 前期実績（平成19年12月期）	37,633	4,425	3,843	386

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当する事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用
該当する事項はありません。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

当社は従来、役員退職慰労金は支出時の費用として処理しておりましたが、平成20年2月13日開催の取締役会において役員退職慰労金制度の廃止を決議いたしました。

なお、当社グループでは連結子会社1社が役員退職慰労金制度を採用しておりますので、当連結会計年度より、「租税特別措置法上の準備金及び特別法上の引当金又は準備金並びに役員退職慰労引当金等に関する監査上の取扱い」（日本公認会計士協会 平成19年4月13日 監査・保証実務委員会報告第42号）を適用し、内規に基づく当第3四半期末要支給額を役員退職慰労引当金として計上する方法に変更しております。

この変更は、役員在任期間にわたり費用配分することにより、期間損益の一層の適正化と財務内容の健全化を図ることを目的として行ったものであります。

これにより営業利益および経常利益はそれぞれ3百万円減少し、税金等調整前四半期純利益は12百万円減少しております。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

区分	前第3四半期 連結会計期間末 (平成19年9月30日)		当第3四半期 連結会計期間末 (平成20年9月30日)		(参考) 前連結会計年度 (平成19年12月31日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(資産の部)						
I 流動資産						
1 現金及び預金	3,303		3,234		4,353	
2 受取手形及び売掛金	2,571		1,401		5,825	
3 たな卸資産	2,110		2,155		1,997	
4 立替揮発油税等	35,734		39,723		32,931	
5 その他	3,140		2,567		3,167	
流動資産合計	46,860	41.7	49,081	42.7	48,276	43.1
II 固定資産						
1 有形固定資産						
(1) 建物	2,585		2,654		2,557	
(2) 構築物	6,599		8,867		6,444	
(3) 機械及び装置	28,470		27,142		27,786	
(4) 土地	19,450		19,450		19,450	
(5) その他	1,677		3,045		1,538	
有形固定資産合計	58,783	52.3	61,160	53.2	57,776	51.6
2 無形固定資産	237	0.2	250	0.2	208	0.2
3 投資その他の資産	6,406	5.7	4,505	3.9	5,643	5.1
固定資産合計	65,427	58.2	65,916	57.3	63,629	56.9
III 繰延資産	26	0.1	—	—	13	0.0
資産合計	112,314	100.0	114,997	100.0	111,918	100.0

区分	前第3四半期 連結会計期間末 (平成19年9月30日)		当第3四半期 連結会計期間末 (平成20年9月30日)		(参考) 前連結会計年度 (平成19年12月31日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(負債の部)						
I 流動負債						
1 買掛金	693		817		605	
2 短期借入金	21,248		25,429		22,048	
3 未払揮発油税等	34,032		37,831		31,363	
4 賞与引当金	679		677		332	
5 その他	5,706		4,584		8,216	
流動負債合計		62,359		69,341		62,566
						55.9
II 固定負債						
1 長期借入金	18,477		14,898		18,032	
2 長期未払金	—		1,058		1,625	
3 退職給付引当金	1,586		1,665		1,625	
4 特別修繕引当金	1,055		2,019		1,142	
5 定期修繕引当金	4,206		2,322		2,762	
6 役員退職慰労引当金	—		12		—	
7 負ののれん	—		262		—	
8 その他	748		466		435	
固定負債合計		26,074		22,706		25,624
						22.9
負債合計		88,434		92,047		88,190
						78.8
(純資産の部)						
I 株主資本						
1 資本金	8,415		8,415		8,415	
2 資本剰余金	4,687		4,687		4,687	
3 利益剰余金	8,271		7,731		8,137	
4 自己株式	△ 2		△ 3		△ 2	
株主資本合計		21,371		20,830		21,236
						19.0
II 評価・換算差額等						
1 その他有価証券評価 差額金	653		366		610	
評価・換算差額等合計	653	0.6	366	0.3	610	0.5
III 少数株主持分	1,855	1.7	1,752	1.6	1,881	1.7
純資産合計		23,880		22,950		23,727
						21.2
負債純資産合計		112,314		114,997		111,918
						100.0

(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

区分	前第3四半期 連結会計期間 (自 平成19年1月1日 至 平成19年9月30日)			当第3四半期 連結会計期間 (自 平成20年1月1日 至 平成20年9月30日)			(参考) 前連結会計年度 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)		
	金額(百万円)	百分比 (%)		金額(百万円)	百分比 (%)		金額(百万円)	百分比 (%)	
I 売上高		24,983	100.0		28,442	100.0		37,633	100.0
II 売上原価		22,401	89.7		26,828	94.3		31,761	84.4
売上総利益		2,581	10.3		1,613	5.7		5,871	15.6
III 販売費及び一般管理費		1,104	4.4		1,100	3.9		1,446	3.8
営業利益		1,477	5.9		513	1.8		4,425	11.8
IV 営業外収益									
1 受取利息	5			6			7		
2 受取賃借料	110			26			147		
3 負のれんの償却額	—			157			—		
4 その他	44	160	0.7	42	233	0.8	55	210	0.5
V 営業外費用									
1 支払利息	459			441			605		
2 固定資産処分損	10			80			22		
3 その他	127	597	2.4	238	760	2.6	165	793	2.1
経常利益 (又は経常損失(△))		1,040	4.2		△ 13	△ 0.0		3,843	10.2
VI 特別利益		127	0.5		202	0.7		145	0.3
VII 特別損失		115	0.5		123	0.5		1,903	5.0
税金等調整前 四半期(当期)純利益		1,052	4.2		65	0.2		2,085	5.5
法人税、住民税 及び事業税	1,028			168			1,507		
法人税等調整額	△ 602	425	1.7	△ 277	△ 109	△ 0.3	59	1,566	4.2
少数株主利益		106	0.4		83	0.2		132	0.3
四半期(当期)純利益		520	2.1		91	0.3		386	1.0

(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

(3) (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

前年同四半期(自 平成19年1月1日 至 平成19年9月30日)

	株主資本					評価・換算差額等		少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価 差額金	評価・ 換算差額 等 合計		
平成18年12月31日残高(百万円)	8,415	4,687	8,124	△ 2	21,224	751	751	1,788	23,763
当四半期中の変動額									
剰余金の配当			△ 373		△ 373				△ 373
四半期純利益			520		520				520
自己株式の取得				△ 0	△ 0				△ 0
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)						△ 97	△ 97	66	△ 30
当四半期中の変動額合計(百万円)			147	△ 0	147	△ 97	△ 97	66	116
平成19年9月30日残高(百万円)	8,415	4,687	8,271	△ 2	21,371	653	653	1,855	23,880

(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

当四半期(自 平成20年1月1日 至 平成20年9月30日)

	株主資本					評価・換算差額等		少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価 差額金	評価・ 換算差額 等 合計		
平成19年12月31日残高(百万円)	8,415	4,687	8,137	△ 2	21,236	610	610	1,881	23,727
当四半期中の変動額									
剰余金の配当			△ 497		△ 497				△ 497
四半期純利益			91		91				91
自己株式の取得				△ 0	△ 0				△ 0
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)						△ 243	△ 243	△ 128	△ 371
当四半期中の変動額合計(百万円)			△ 405	△ 0	△ 406	△ 243	△ 243	△ 128	△ 777
平成20年9月30日残高(百万円)	8,415	4,687	7,731	△ 3	20,830	366	366	1,752	22,950

(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

(参考) 前期(自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)

	株主資本					評価・換算差額等		少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価 差額金	評価・ 換算差額 等 合計		
平成18年12月31日残高(百万円)	8,415	4,687	8,124	△ 2	21,224	751	751	1,788	23,763
連結会計年度中の変動額									
剰余金の配当			△ 373		△ 373				△ 373
当期純利益			386		386				386
自己株式の取得				△ 0	△ 0				△ 0
株主資本以外の項目の連結会計 年度中の変動額(純額)						△ 141	△ 141	92	△ 48
連結会計年度中の変動額合計 (百万円)			12	△ 0	12	△ 141	△ 141	92	△ 36
平成19年12月31日残高(百万円)	8,415	4,687	8,137	△ 2	21,236	610	610	1,881	23,727

(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

(4) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

区分	前第3四半期 連結会計期間 (自 平成19年1月1日 至 平成19年9月30日)	当第3四半期 連結会計期間 (自 平成20年1月1日 至 平成20年9月30日)	(参考) 前連結会計年度 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1 税金等調整前四半期(当期)純利益	1,052	65	2,085
2 減価償却費	3,501	4,785	4,696
3 有形固定資産除却損	10	80	163
4 投資有価証券売却益	△29	—	△29
5 退職給付引当金の増加額 (△は減少額)	△19	△49	19
6 定期修繕引当金の増加額 (△は減少額)	1,450	△439	7
7 特別修繕引当金の増加額 (△は減少額)	△129	15	△42
8 賞与引当金の増加額 (△は減少額)	325	337	△13
9 役員退職慰労引当金の増加額 (△は減少額)	—	12	—
10 受取利息及び受取配当金	△19	△20	△27
11 負ののれんの償却額	—	△157	—
12 支払利息	459	441	605
13 売上債権の減少額 (△は増加額)	966	4,556	△2,286
14 たな卸資産の減少額 (△は増加額)	79	△156	192
15 立替揮発油税等の減少額 (△は増加額)	△38	△6,791	2,763
16 仕入債務の増加額 (△は減少額)	177	211	90
17 未払費用の増加額 (△は減少額)	△581	△3,174	2,523
18 未払消費税等の増加額 (△は減少額)	421	975	△43
19 未払揮発油税等の増加額 (△は減少額)	△36	6,468	△2,632
20 その他	273	109	752
小計	7,865	7,269	8,824
21 利息及び配当金の受取額	19	20	27
22 利息の支払額	△539	△538	△595
23 法人税等の支払額	△272	△1,660	△271
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,072	5,091	7,984

	前第3四半期 連結会計期間 (自 平成19年1月1日 至 平成19年9月30日)	当第3四半期 連結会計期間 (自 平成20年1月1日 至 平成20年9月30日)	(参考) 前連結会計年度 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)
区分	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 有形固定資産の取得による支出	△909	△2,395	△1,043
2 無形固定資産の取得による支出	△4	△72	△14
3 子会社株式の取得による支出	—	△784	—
4 投資有価証券の売却による収入	32	—	32
5 貸付けによる支出	△0	△0	—
6 その他	△29	△75	△44
投資活動によるキャッシュ・フロー	△910	△3,328	△1,071
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 短期借入金の純増減額	△2,200	900	△1,400
2 長期借入金の返済による支出	△4,116	△3,603	△4,561
3 配当金の支払額	△372	△496	△372
4 少数株主に対する配当金の支払額	△39	△39	△39
5 その他	△0	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,728	△3,239	△6,374
IV 現金及び現金同等物の増加額 (△は減少額)	△567	△1,476	539
V 現金及び現金同等物の期首残高	4,306	4,845	4,306
VI 現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	3,739	3,369	4,845

(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前年同四半期(平成19年12月期第3四半期)

	石油事業 (百万円)	電気事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
I 売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	17,361	7,621	24,983	—	24,983
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	1,376	2,440	3,816	(3,816)	—
計	18,738	10,061	28,799	(3,816)	24,983
営業費用	18,172	9,235	27,408	(3,902)	23,505
営業利益	565	826	1,391	85	1,477

- (注) 1 事業の区分は、事業活動の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。
2 各区分の主な製品及び事業
(1) 石油事業・・・ガソリン、灯油、軽油、重油等の精製
(2) 電気事業・・・電気、蒸気等の供給
3 営業費用のうち、消去又は全社項目に含めた配賦不能営業費用はありません。

当四半期(平成20年12月期第3四半期)

	石油事業 (百万円)	電気事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
I 売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	20,192	8,250	28,442	—	28,442
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	1,934	2,754	4,689	(4,689)	—
計	22,127	11,004	33,132	(4,689)	28,442
営業費用	22,438	10,209	32,647	(4,717)	27,929
営業利益(又は営業損失(△))	△310	795	484	28	513

- (注) 1 事業の区分は、事業活動の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。
2 各区分の主な製品及び事業
(1) 石油事業・・・ガソリン、灯油、軽油、重油等の精製
(2) 電気事業・・・電気、蒸気等の供給
3 営業費用のうち、消去又は全社項目に含めた配賦不能営業費用はありません。

(参考)前期(平成19年12月期)

	石油事業 (百万円)	電気事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
I 売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	27,506	10,127	37,633	—	37,633
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	1,781	3,249	5,030	(5,030)	—
計	29,287	13,376	42,664	(5,030)	37,633
営業費用	26,051	12,301	38,352	(5,145)	33,207
営業利益	3,235	1,075	4,311	114	4,425

- (注) 1 事業の区分は、事業活動の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。
2 各区分の主な製品及び事業
(1) 石油事業・・・ガソリン、灯油、軽油、重油等の精製
(2) 電気事業・・・電気、蒸気等の供給
3 営業費用のうち、消去又は全社項目に含めた配賦不能営業費用はありません。

〔所在地別セグメント情報〕

前年同四半期(平成19年12月期第3四半期)

本邦以外の国または地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、記載を省略しております。

当四半期(平成20年12月期第3四半期)

本邦以外の国または地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、記載を省略しております。

(参考)前期(平成19年12月期)

本邦以外の国または地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、記載を省略しております。

〔海外売上高〕

前年同四半期(平成19年12月期第3四半期)

海外売上高がないため、記載を省略しております。

当四半期(平成20年12月期第3四半期)

海外売上高がないため、記載を省略しております。

(参考)前期(平成19年12月期)

海外売上高がないため、記載を省略しております。